

会 長	辛 川 宗 雄	所在地	鳥取市用瀬町用瀬 253
事務局長	有 本 健 一	TEL/FAX	0858-87-3108 / 0858-87-3411
設立年月日	平成 21 年 3 月 24 日	Mail	cc-mochigase@it.city.tottori.tottori.jp
世 帯 数	488 世帯	HP	http://chiiki.city.tottori.tottori.jp/mochigase-1
組織構成	生活安全部会、健康福祉部会、教育文化部会、地域美化部会、地域活性化部会、広報、総務会		

### 地域コミュニティ計画 『用瀬地区まちづくり計画』

- 策定期期 平成 22 年 5 月 31 日  
(平成 26 年 4 月 27 日 第 2 次計画 改訂) (平成 30 年 4 月 第 3 次計画 改訂)
- 支援宣言 平成 22 年 7 月 15 日
- 目 標 自然を大切に、ひとにやさしいまちづくり ～自然を生かした心のふれあう用瀬地区～

#### ◆ 地域の課題

年々高齢化率の上昇と、少子化、また人口減少に拍車をかけています。公民館利用者の固定化と高齢化にも影響を受けています。地区内では、空き家も増加し、利活用できずに廃屋になるケースもあります。

若者が地域にかかわることが希薄になっており、今後まちづくり協議会の事業内容が課題となります。

#### ◆ 主な活動内容

##### 事業① 松明行列の復活（7月22日の夕刻）

例年、三角山のふもとにある女人堂までの間、松明に火を灯し歩きます。また、カ石（願掛け石）に願い事を託し、祈願成就の印として石を手向けます。親子で参加できる事業ですので、今後も継続していくことが大切だと思っています。

##### 事業② 用瀬ふれあい運動会（6月第2日曜日）

4年間開催できなかった運動会を実施しました。地域住民が一体となる事業が開催され、地域の活気を期待します。今後も、住民多数の参加できる事業を計画していきます。

##### 事業③ 瀬戸川の鯉のぼり流し（5月1日～5日）と流しびなまちかざり（旧暦3月3日）

鯉のぼり流しに関わっていた団体がなくなり、地域活性化部会で引き継いでいきことが決定し、2か所限定で実施しました。期間は、5月連休の間で、初日は中学生ボランティアを募り、一緒に鯉のぼり等の設置をしました。また、流しびな行事開催当日までに、まちなかを統一したつるし飾りでもてなすため、まちかざりの会が中心となりつるし飾りを作り上げました。今後もまちの活性化のために継続していく事業です。

#### ◆ 今後の計画

5つの部会の事業は、固定化した事業もありますが、毎年部会を開催し内容の課題・検討を実施しています。

他の部会や団体と重複している部員もあり、集落からの選出も難航しているようです。

現在の地域の現状をふまえた上で、事業計画と内容を検討していきます。住民に対してまちづくり協議会事業に参加を促し、魅力ある事業を展開させていく努力をしていきたいと思ひます。